



プレスリリース  
2004年10月18日

## リバティ・アライアンス、 エグゼクティブ・ディレクターを任命、成長基盤を固める

日本で初めての適合性イベントを開催、アジアでのプレゼンスを拡大

**【東京 2004年10月18日】** 世界から150以上の企業・団体が参加するアイデンティティ管理と連携サービス技術の標準化団体リバティ・アライアンス・プロジェクト(Liberty Alliance Project)は本日、ドナル・オーシェ(Donal O'Shea)をエグゼクティブ・ディレクターに任命したと発表しました。エグゼクティブ・ディレクターの役職は、次の3つの分野の仕事をこなすために、新たに設置されたものです。すなわち、リバティの目的を明確に広く周知させること、リバティの会員をグローバルに広げること、そして将来の仕様とビジネス・ガイドラインの開発にエンドユーザーの参加を増やすことです。オーシェは本日午前、リバティ・アライアンスのスポンサー会議の開始に先立って行われる記者会見で正式にエグゼクティブ・ディレクターとして紹介される予定です。

リバティ・アライアンスのプレジデント、マイケル・バレット(Michael Barrett)は「リバティ・アライアンスに従事している人たちは全員が、それぞれの自分の会社で役職についています。オーシェが任命された新職は、リバティ・アライアンスのための専任であり、リバティがこれからもデジタル・アイデンティティの標準仕様、業界のベスト・プラクティス、そして相互運用可能な市場を確立するための代表的な組織であり続けるようにする狙いがあります」と述べています。

オーシェはこれまで14年間、シリコンバレーを活動の拠点として個人でコンサルタント業を営んできました。顧客は世界各国の企業のCIO(最高情報責任者)、ITのユーザーならびにベンダーで、新技術の理解とそれを効果的に導入する方法について助言を行なってきました。オーシェのこれまでの職歴は、IBMを皮切りに、その後、アムダールとオープン・ソフトウェア財団で要職を歴任しました。

オーシェは米国、ヨーロッパ、アジアでITビジネスに従事した経験を持つことから、リバティ・アライアンスのエンドユーザーならびにベンダー会員の多様な利害関係を理解し、代弁できる人材です。オーシェはまた、リバティの会員をこれからもグローバルに広げることにも注力し、リバティ・アライアンスのマネジメント・ボード、各エキスパート・グループ議長、ISTO スタッフと緊密に連携して仕事を進めていくこととなります。

ドナル・オーシェ新エグゼクティブ・ディレクターは「産業界はアイデンティティに対する脅威の増大への対応策を長年にわたって求めてきました。リバティは、アイデンティティに関わるビジネス、政策、技術上の問題に取り組む唯一のオープンなグループで、デジタル・アイデンティティを真

に有用なものとする活動を行なっています。リバティのこれまでの実績と展開をベースとして、オープンなアイデンティティ規格の採用を世界的に広げるよう尽力していきたいと思っております」と述べています。

オーシェのエグゼクティブ・ディレクター辞令は 2004 年 9 月 13 日付です。

#### リバティ・アライアンスのその他のニュースは次の通りです。

- 10 月 11～15 日、東京でリバティ・アライアンスの最新の適合性試験を開催しました。リバティ・アライアンスの相互運用性マーク獲得を目指す製品やサービスに対し、4 日間に渡る厳しいテストが実施されました。今回、リバティ連携仕様「ID-FF 1.1」および「1.2」の適合性試験に加え、初めてリバティ・アイデンティティ Web サービス仕様「ID-WSF 1.0」の適合性試験が実施されました。今回のテスト結果は 2 週間以内に発表される予定です。
- リバティ・アライアンスは本日「Liberty Alliance DAY in Japan」を開催しており、リバティの活動に関心のある全ての方を対象に、AOL、Cash U、Ericsson、HP、NEC、Nokia、NTT、NTT コムウェア、Sony Ericsson、Sun、Trustgenix、Vodafone といったメンバー企業のリバティ対応製品とサービスのデモ、ならびに導入事例の紹介や技術者向けのセミナーをこれから予定しています。当セミナーの事前登録者数は 300 名以上となっています。

#### リバティ・アライアンス・プロジェクトについて

リバティ・アライアンス・プロジェクト([www.projectliberty.org](http://www.projectliberty.org)) は、世界中から 150 以上の企業・団体が参加している非営利・非政府の組織です。コンソーシアムの目的は、既存および新規のあらゆるネットワークデバイスをサポートする連携ネットワークアイデンティティのオープン・スタンダードを開発することです。連携アイデンティティは、企業、政府機関、従業員、および一般の消費者に今日のデジタル社会におけるアイデンティティ情報をコントロールするより便利で安全な方法を提供するとともに、Web ベースのサービスは言うまでもなく、電子商取引、個人データサービスの利用を促進する重要な要素です。メンバーシップはすべての営利団体および非営利団体に開かれています。

本文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

\*\*\*\*\*

このプレスリリースに関するお問い合わせは下記へお願い致します

#### ■ 株式会社 井之上パブリックリレーションズ

リバティ・アライアンス 広報担当 本田／リットウイン／鈴木

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-34 新宿御苑前アネックスビル6F

TEL : 03-5269-2301 / FAX : 03-5269-2305 E-mail : [liberty@inoue-pr.com](mailto:liberty@inoue-pr.com)